

DAITO CHEMIX

平成29年3月期 第2四半期決算説明資料 (平成28年4月～9月)

ダイソーケミックス株式会社
平成28年10月25日

将来見通しに関する記述について のご注意

DAITO-KISCO Corporation

Fukui Plant

Tokyo Office

Shizuoka Plant

Head Office

予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況や不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

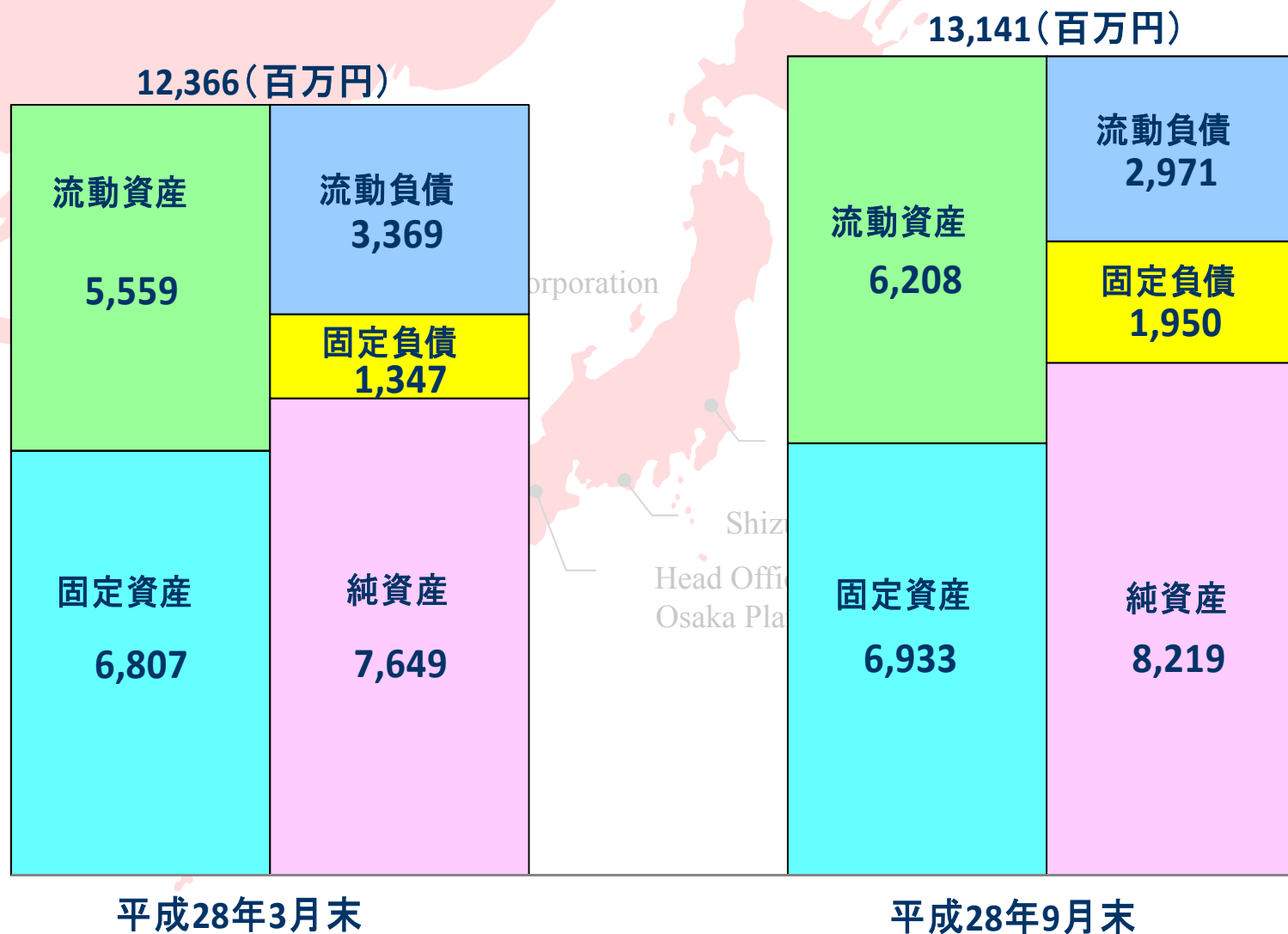
第2四半期(上期) 連結業績概要

(百万円、%)

		28年3月期	29年3月期	前年同期比	
		上期実績	上期実績	増 減	伸び率
売上高	化成品事業	3,978	5,240	1,261	31.7
	感光性材料及び印刷材料	2,954	3,800	845	28.6
	写真材料及び記録材料	393	800	407	103.4
	医薬中間体	583	520	△ 63	△ 10.8
	その他化成品	45	118	72	158.8
	環境関連事業	694	712	18	2.6
	合 計	4,672	5,952	1,280	27.4
売上総利益		653	1,057	404	61.9
営業利益	化成品事業	138	479	341	247.2
	環境関連事業	96	135	39	40.5
	消去又は全社	4	5	1	23.5
	合 計	239	620	381	159.5
経常利益		267	559	291	108.7
税金等調整前当期純利益		267	559	291	108.7
親会社株主に帰属する当期純利益		228	483	254	111.5
1株当たり配当金(円)		0	0	-	-

D/

財 政 状 態



キャッシュ・フローの状況

(百万円)

1,500

1,000

500

0

Δ 500

■ 平成28年3月期上期

■ 平成29年3月期上期

967

396

246

Δ 107

Δ 59

Δ 21

営業キャッシュ・フロー

投資キャッシュ・フロー

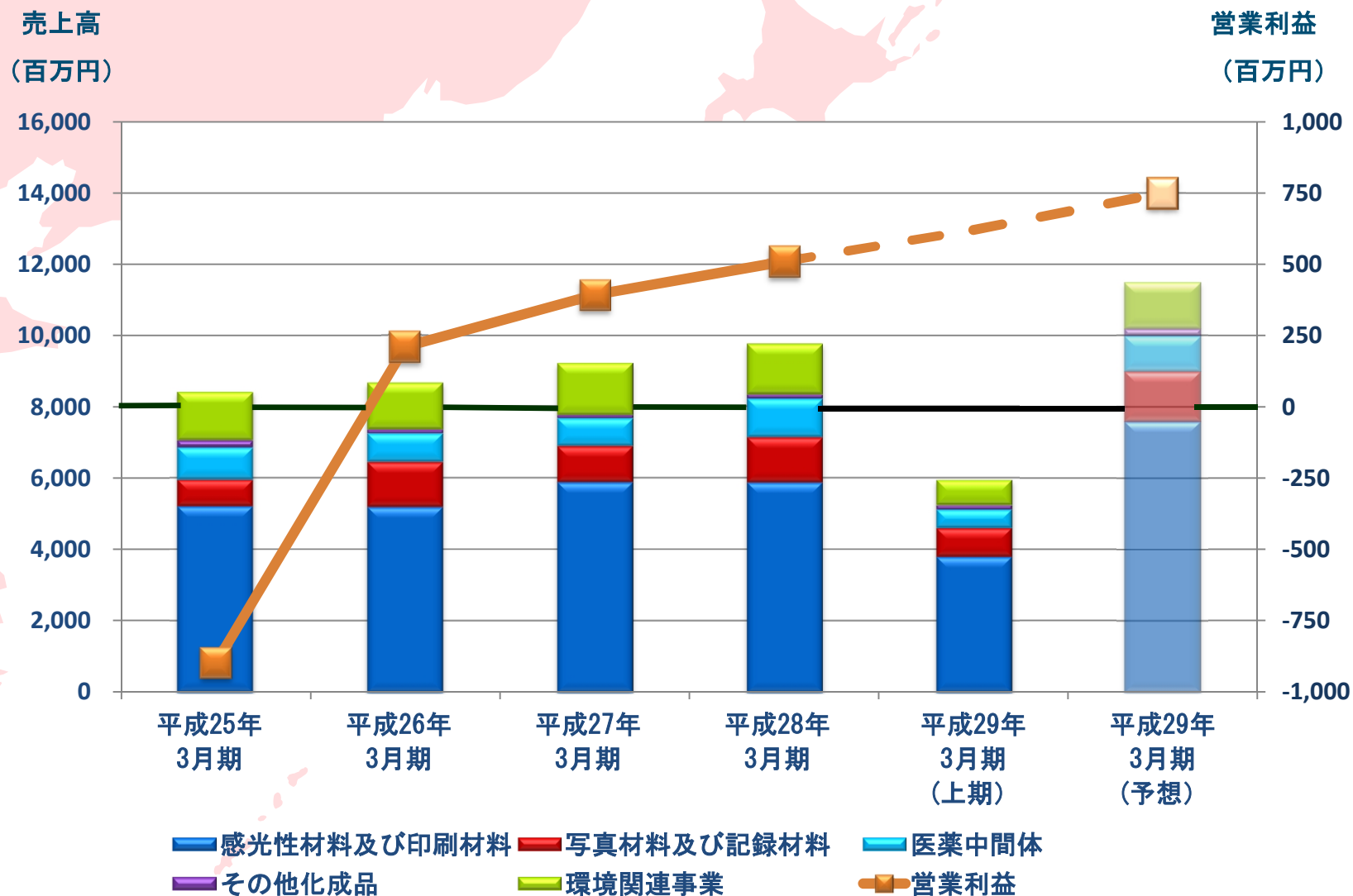
財務キャッシュ・フロー

平成29年3月期業績予想

(百万円、%)

		平成28年3月期			平成29年3月期		
		上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	通期予想	伸び率
売上高	化成品事業	3,978	4,354	8,333	5,240	10,200	22.4
	感光性材料及び印刷材料	2,954	2,918	5,873	3,800	7,600	29.4
	写真材料及び記録材料	393	867	1,261	800	1,400	11.0
	医薬中間体	583	499	1,083	520	1,000	△ 7.7
	その他化成品	45	69	115	118	200	73.9
	環境関連事業	694	724	1,418	712	1,300	△ 8.3
	合 計	4,672	5,078	9,751	5,952	11,500	17.9
売上総利益		653	685	1,338	1,057	1,600	19.6
営業利益	化成品事業	138	147	285	479	550	93.0
	環境関連事業	96	118	215	135	200	△ 7.0
	消去又は全社	4	5	9	5	0	—
	合 計	239	271	510	620	750	47.1
経常利益		267	253	521	559	700	34.4
税金等調整前当期純利益		267	△ 1,398	△ 1,130	559	700	—
親会社株主に帰属する当期純利益		228	△ 1,199	△ 970	483	650	—
1株当たり配当金(円)		0	0	0	0	4	—

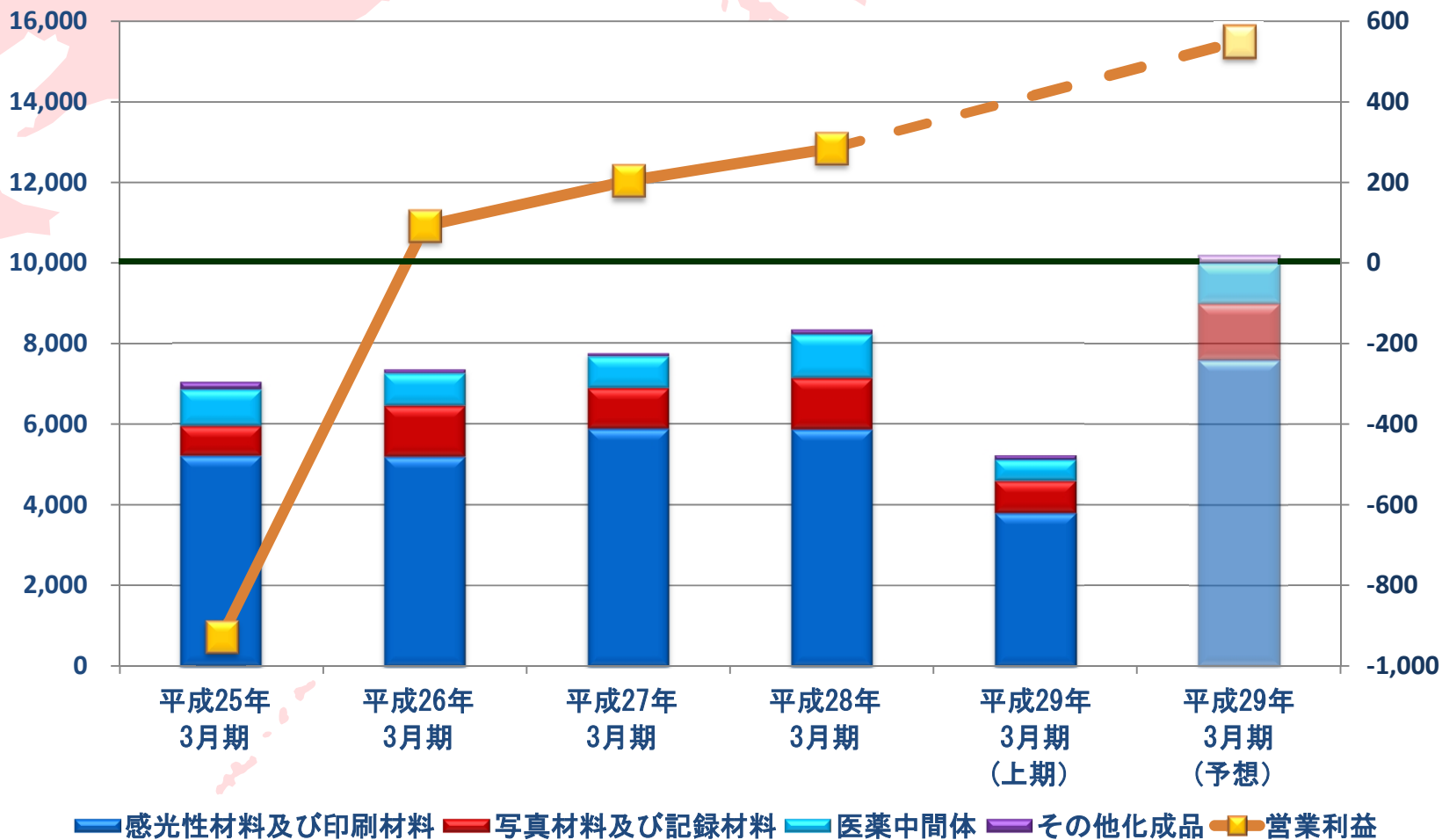
売上、営業利益の推移



化成品事業の業績推移

売上高
(百万円)

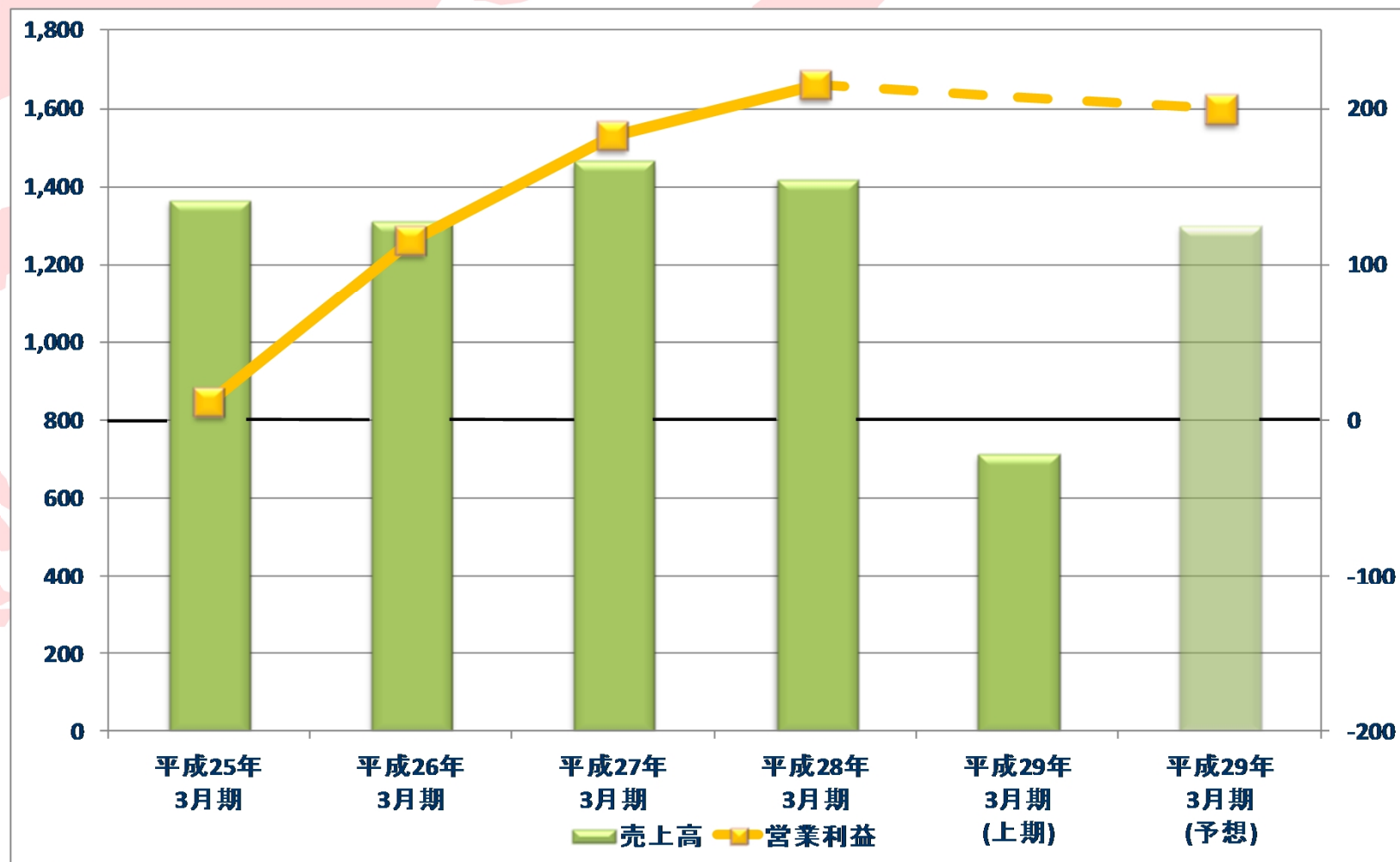
営業利益
(百万円)



環境関連事業の業績推移

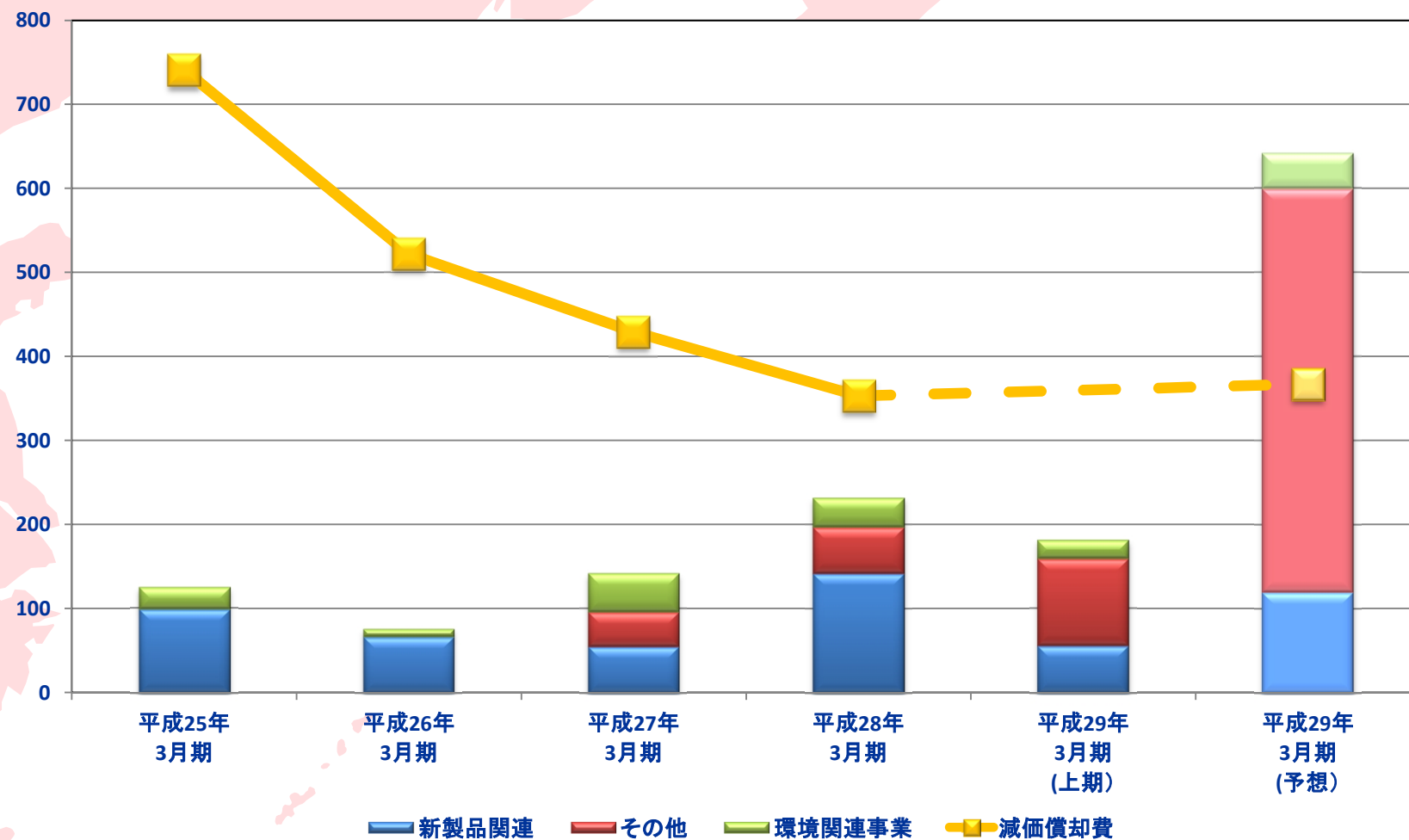
売上高
(百万円)

営業利益
(百万円)



設備投資の推移

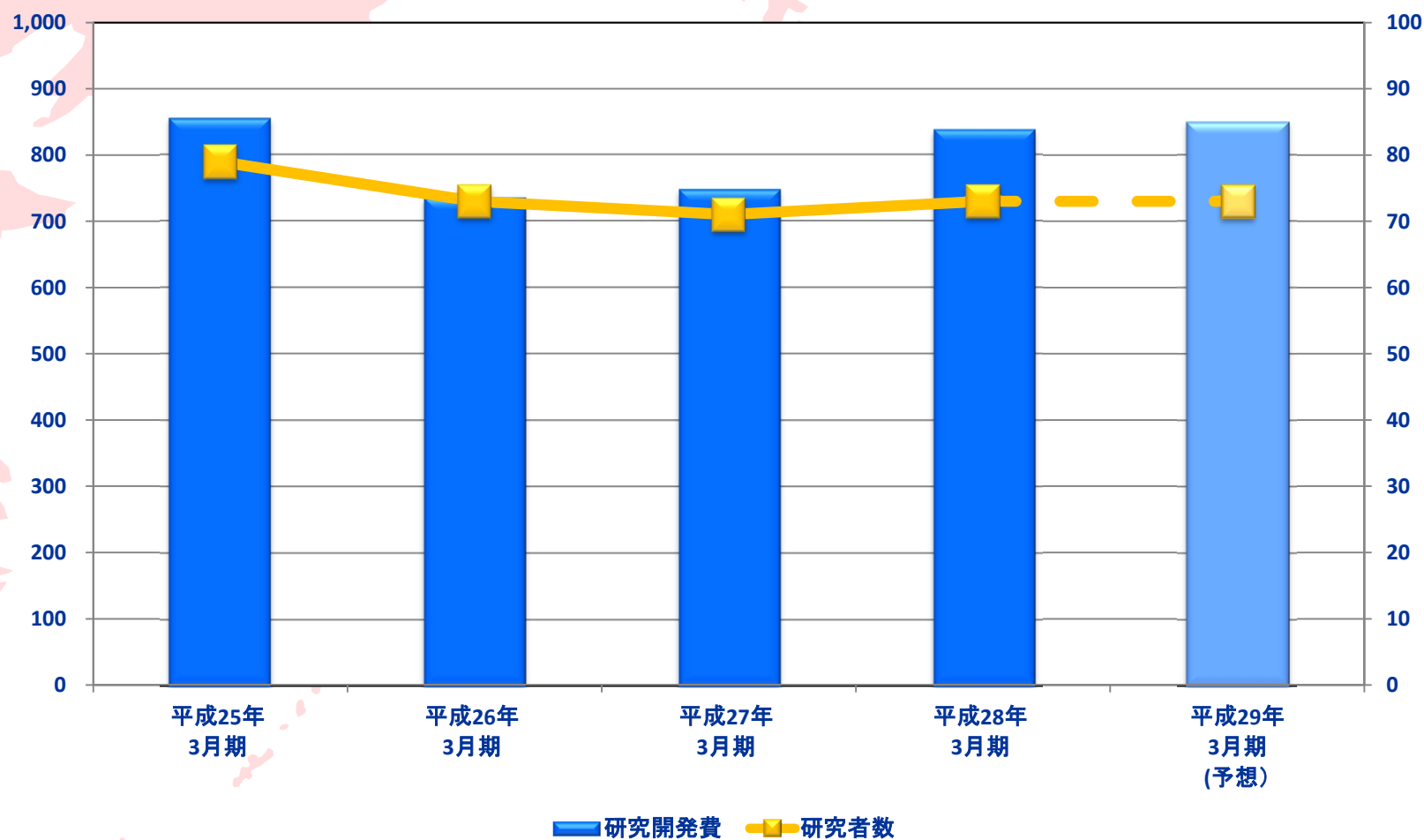
(百万円)



研究開発費・研究者数の推移

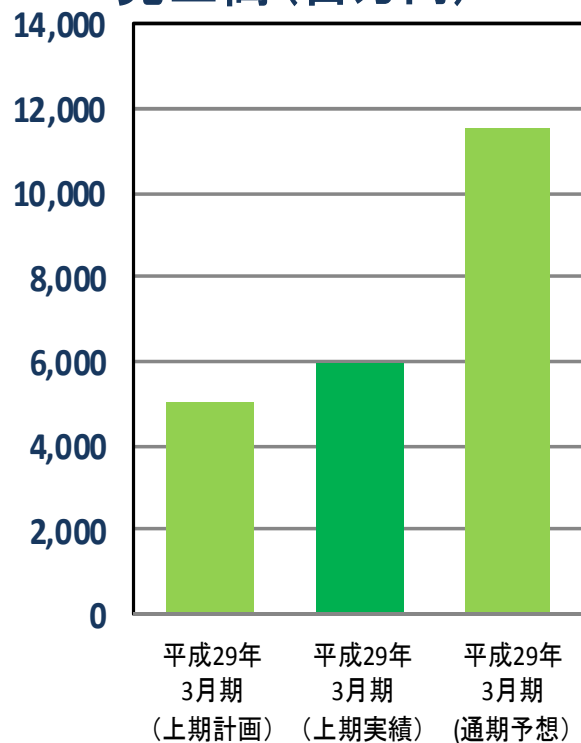
研究開発費
(百万円)

研究者数
(人)



平成29年3月期の経営計画

売上高(百万円)

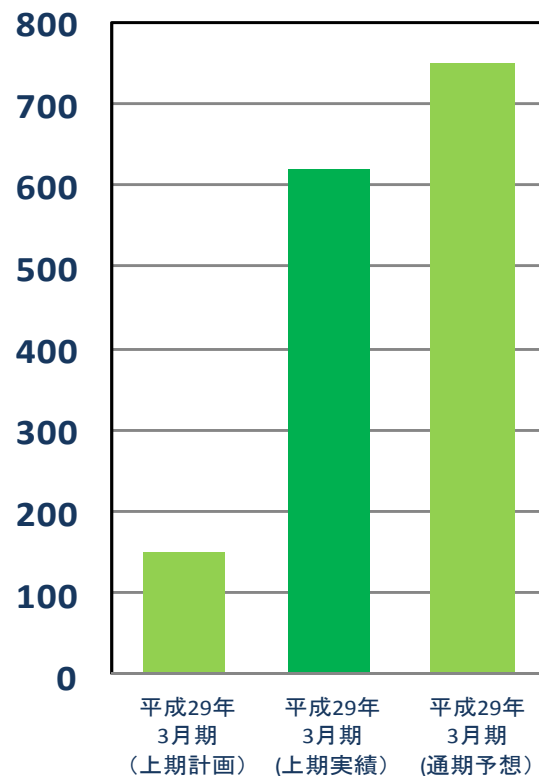


1. 上期売上高の状況(計画比)

- ・平成29年3月期の第2四半期累計期間の売上は、当初計画50億円を19.1%上回り、59億52百万円となりました。
- ・主な要因は、感光性材料及び印刷材料において、半導体用感光性材料の需要が増加し、売上高が増加いたしました。また、写真材料及び記録材料において、イメージング材料および写真材料の需要増加により、売上高が増加したことによるものです。

平成29年3月期の経営計画

営業利益(百万円)



2. 上期営業利益の状況(計画比)

- ・平成29年3月期の第2四半期累計期間の営業利益は当初計画1億50百万円を313.6%上回り、6億20百万円となりました。
- ・営業利益が計画を上回った要因は、売上が増加したこと、原料単価が円高の影響などで計画よりも減少したことなどにより、原価比率が低減し、売上総利益が増加したことによるものです。

《メモ》

DAITO CHEMIX

DAITO-KISCO Corporation

Fukui Plant

Tokyo Office

Shizuoka Plant

Head Office
Osaka Plant